

今回は面白さを倍加させる3つの要素、新キャラクターなどを一挙に紹介。さらに「クロノア」をプレイした人々を包む感動の源とは何か、「2」のテーマなどを制作者に直撃インタビュー!!



■3Dドラマティックアクション ■価格¥6,800  
 ■ナムコ ■メモリーカード容量370KB以上  
 ■3月22日発売予定

# 走れクロノア!! 君を待つ世界のもとへ

# 風の クロノア2

～世界が望んだ忘れもの～

## クロノア

ご存知、風の子、元気いっぱいの少年だ。前作の最後で虚空に吸い込まれてしまった彼は、今回ルーナティアの地に導かれそこで冒險することになる。漂流の期間が長かったため(?)か、等身も大きくなつて、ちょっと頼もしい感じのルックスに変身!!

## ロロ

ルーナティアの巫女見習いであるロロは、ちょっぴり自分に自信がもてない女子。そんな彼女がクロノアのリングに宿り、彼をさえて世界を救う旅に身を投じる。彼女の志が実を結ぶのかはプレイヤーの腕次第。



バゲン：ウム。それでは、まず大巫女の元に行き、巫女の證をさずからがよい。  
 ロロ：巫女の證…私が…



©1997-2000 NAMCO LTD.

# サポートモードでピンチを突破

驚愕!? ポプカは究極のお助けキャラだった!!

これまで口口のお目付役という紹介の仕方しかしていなかったボブカだが、実はゲームそのものに深くかかわるキャラであることが判明!! 彼の役割はクロノアのサポート係だったので。右の写真を見てほしい。足場から足場へとジャンプするクロノアが、あわや奈落の底へ落下……というその瞬間に、ボブカが踏み台がわりになっているのがわかるだろうか。

プレイ中に2P側のコントローラのスタートボタンを押すとボブカがクロノアの後ろにぴったりとつき添ってくれるのだ。あとはピンチのときにタイミングよく2P側コントローラの□もしくは○ボタンを押せばOK!! これで難所も楽々クリアできるはず。サポートは障害物の突破にも使える。

## サポートでジャンプ

ジャンプがゲームの肝である『クロノア』にとって、着地の成功は死活問題。ボブカによる“サポートジャンプ”は、もしミスしてしまったら……という恐怖を大幅に軽減してくれる。今度の冒險に必須なのは、知恵と勇気と2Pサポート、といったところ。



▲クロノアの後ろをついてくるボブカが、スイーツと降下してみずから足場になり、ジャンプを助ける。クロノアを相当な高さまではじき返しているのがわかるだろう。

## 障害物を乗り越えて

サポートモードは足場を踏み外した場合のみに使うものではない。例えば道をふさぐジャイアントムウなどの巨大キャラを飛び越える際にも有効だ。彼らを倒すには相応のリスクが伴うわけだから、それを軽減させられるというの非常にありがたい。



▲通過待ちをしたり倒すために手間を踏んだりせねばならない巨大キャラも、サポートで飛び越えてしまえば……。

## ポップカ

口口のお目付役をするボブカだが、実際のゲーム中ではお助けキャラとして大活躍することが発覚。たてに珍道中をキメ込んでいるわけではないと思われたが……やはり。実はタダ者ではないのでは??

## タット

前作の小悪党キャラ・ジョーカーを上まわるお氣楽さで、物語を引っかきまわすタット。一応レオリナの使い魔なのだが、その使命感のなさ、無節操な雰囲気はネコ型ゆえ(?)の気まぐれか。なぜかクロノアにひと目惚れている。

## レオリナ

飛空艇を操る女空賊。今のところその目的も正体もはっきりとはしていない。ただ、4つの鐘によって平和が保たれているルーナティアに5つめの鐘を出現させて、その均衡を破ろうとしていることだけは確かだ。



## バクジ

5つめの鐘が出現することを予言した謎の予言者。今回のクロノアの冒険は彼の要請となることができる。時にクロノアたちに助言を与え、進むべき道を示してくれる人。



アクションボタンでカッコよく

プレイを自分で演出  
クロノアがポーズをキメる!!

『2』で追加された新機軸のひとつがこのアクションボタンである。例えば大砲で撃ち出されて空を飛んでいるときに、L1もしくはL2ボタンを押すとあら不思議!? クロノアが体を丸めてクルクルと回転するのである。同様にフロートボードに乗っているときや、待機中などにも様々なアクション、ポーズをとらせることが可能なのだ。絶体絶命に見えるピンチのとき、ポーズをキメて余裕をアピール……なんて遊び方もできてしまう。

**飛行中に縦回転!!**



ボードで回転も朝メシ前

▼今度は背中からのショット。ここからどんなアクションに移行するというのか?



▲帽子を取って、はいポーズ。ワフー！という声が聞こえてきそうな感じ。

## 世界マップで遊び尽くす

**ビジョンを選べる  
あと戻りもできる!?**

今回の『2』も、これまでのクロノアと同様にステージは“ビジョン”と呼ばれる。世界マップとは、そのビジョンとビジョンをつなぐマップのことである。『2』ではひとつのビジョンをクリアすると、次にどのビジョンに進むのかをこの世界マップで選択できるのだ!!

苦手なビジョンがあれば、別のビジョンから迂回してみる、もしくはボス戦の前に、以前のビジョンに戻って修行し直すといったことが可能になったのである。もちろん夢のかけらを回収しながらして、クロノアの残数を増やすのだってOKだ。

とにかくこれでアクションが苦手な人でも行き詰まる確率はグンと減少するはず。

▶アップになってもまだ回転、回転!! 目はまわらないのかな?



▲プレイヤーはただ呆然と、飛んで行くクロノアの絵を見せられる  
ワケではないのだ。かっこいい飛行シーンを演出できるのである。

**帽子を取って、キメ!!**



▼障害物の寸前でこのようなアクションを出して、スリルを倍加させる、という楽しみ方も考えられる。



▲帽子を取って、はいポーズ。ワフー！という声が聞こえてきそうな感じ。

**体験版を50名様に  
プレゼント**

さて発売をいよいよ1ヶ月後に控えた「クロノア2」、一刻でも早くこの胸躍る冒險を楽しみたい、というあなたに「泪の海」と「ジャングルスライダー」の2ステージを遊べる体験版をプレゼント!! 詳しくは186ページの応募要領をご覧ください。

▶アクションボタンの  
分に体験できるのだ!!

